

# 臨床医学

疾病の成り立ち

改訂  
第2版

## ◆ 序

田中 明, 宮坂京子, 藤岡由夫

## 第1章

## 診断のための身体診察と検査

林 洋 14

<b>1 問診</b>	15	<b>D 咳血</b>	20
A 主訴	15	E 頭痛	20
B 現病歴	15	F 運動麻痺	21
C 既往歴	15	G 腹痛	21
D 家族歴	15	H 悪心	21
E 社会歴	15	I 嘔吐	21
<b>2 全身状態の測定</b>	15	J 噫下困難	21
A 体重	16	K 食欲不振	22
B 血圧	16	L 便秘	22
C 脈拍	16	M 下痢	22
D 呼吸	16	N 吐血	22
E 体温	17	O 下血	22
<b>3 全身症候</b>	18	P 腹部膨隆	22
A 発熱	18	Q 腹水	22
B 全身倦怠感	18	R 睡眠障害	22
C 体重減少・増加	18	<b>5 臨床検査の種類と特性</b>	23
D ショック	18	A 検体検査	23
E 意識障害	19	B 生理機能検査・画像検査	23
F 不穏	19	<b>6 臨床検査における</b> <b>基準値の設定の考え方</b>	23
G けいれん	19	<b>7 一般臨床検査</b>	25
H めまい	19	A 尿検査	25
I 脱水	20	B 便検査	26
J 浮腫	20	<b>8 血液学検査</b>	26
<b>4 その他の症候・病態</b>	20	A 赤血球沈降速度(赤沈, 血沈)	26
A チアノーゼ	20	B 赤血球数, ヘモグロビン(血色素), ヘマトクリット	27
B 黄疸	20		
C 発疹	20		

C 網赤血球数	27	11 腫瘍マーカー	33
D 白血球数, 白血球分類	27	12 微生物学検査	34
E 血小板数	27	A 細菌検査	34
F 出血時間	28	B ウィルス検査	34
G 凝固機能検査	28	C 真菌検査	34
<b>9 生化学検査</b>	<b>28</b>	<b>13 生理機能検査</b>	<b>34</b>
A 栄養素	29	A 心電図	34
B 酵素	31	B 筋電図	35
C 老廃物	31	C 脳波検査	35
D 電解質	32	D 呼吸機能検査	35
E ホルモン	33	<b>14 画像検査</b>	<b>36</b>
<b>10 免疫学検査</b>	<b>33</b>	A X線検査	36
A CRP (C反応たんぱく質)	33	B CT	36
B 免疫グロブリン	33	C MRI	37
C ASO (抗ストレプトトリジンO), ASK (抗ストレプトキナーゼ)	33	D 核医学検査	37
D 自己抗体検査	33	E 超音波検査 (エコー検査)	37
		F 内視鏡検査	37

## 第2章 疾患の治療

坂上元祥 40

<b>1 治療の種類と特徴</b>	<b>41</b>	C 薬物療法	42
A 原因療法	41	D 輸液, 輸血, 血液浄化	42
B 対症療法	41	E 手術, 周術期患者の管理	43
<b>2 治療計画・実施・評価</b>	<b>41</b>	F 臓器・組織移植, 人工臓器	44
A 治療の適応・選択と実施	41	G 放射線治療	45
B モニタリング	41	H リハビリテーション	45
C 評価	41	I 再生医療	46
<b>3 治療方法</b>	<b>41</b>	J 救急救命治療 (クリティカルケア)	46
A 栄養・食事療法	41	K 緩和ケア	47
B 運動療法	42	L 終末期医療 (ターミナルケア)	47
		M 尊厳死	47

## 第3章 栄養・代謝系疾患

田中 明 50

<b>1 栄養障害</b>	<b>51</b>	B たんぱく質・エネルギー栄養障害 (PEM)	51
A 飢餓	51	C 悪液質 (カヘキシー)	51

<b>2 糖尿病</b>	52	<b>5 高尿酸血症</b>	74
A 病因と病態	52	A 病因と病態	74
B 症状	56	B 痛風	75
C 診断	58		
D 治療	59		
E 小児糖尿病	62		
<b>3 脂質異常症</b>	62	<b>6 先天性代謝異常</b>	76
A 病因と病態	62	A 先天性糖質代謝異常	76
B 症状	64	B 先天性アミノ酸代謝異常	77
C 診断	65	C その他の先天性代謝異常	78
D 治療	66		
<b>4 肥満</b>	68	<b>7 ビタミン異常症</b>	78
A 病因と病態	68	A ビタミン過剰症	78
B 症状(合併症)	70	B ビタミン欠乏症	79
C 診断	71		
D 治療	71		
E 小児肥満	72		
F メタボリックシンドローム	72	<b>8 ミネラル異常症</b>	80
		A ナトリウム異常症	80
		B カリウム異常症	80
		C カルシウム異常症	80
		<b>9 アシドーシス, アルカローシス</b>	81
		A アシドーシス	81
		B アルカローシス	82

臨床栄養  
への入門

糖尿病, 肥満, 脂質異常症

寺本房子 84

## 第4章 内分泌系疾患

田中 明 85

<b>1 ホルモンの特徴と調節システム</b>	86	B 甲状腺機能低下症	89
A ホルモンとは	86		
B ホルモンの作用と調節システム	86		
<b>2 脳下垂体異常</b>	86	<b>4 副甲状腺異常</b>	89
A 下垂体性巨人症, 先端巨大症(末端肥大症)	87	A 副甲状腺機能亢進症	90
B 下垂体性低身長症(下垂体性小人症)	87	B 副甲状腺機能低下症	90
C 尿崩症	87		
D ADH不均衡症候群	88	<b>5 副腎異常</b>	91
<b>3 甲状腺異常</b>	88	A グルココルチコイドの作用, ステロイド薬の副作用	91
A 甲状腺機能亢進症	88	B クッシング症候群	91
		C 高アルドステロン症	92
		D アジソン病	93
		E 褐色細胞腫	93

臨床栄養  
への入門

甲状腺機能亢進症

寺本房子 95

## 第5章 消化管疾患

宮坂京子, 船越顕博 96

<b>1 口腔疾患</b>	97	<b>L 胃切除後症候群</b>	105
A う歯（う蝕）	97		
B 歯周病（歯周疾患）	97	<b>3 下部消化管疾患</b>	105
C 口内炎	97	A 炎症性腸疾患 (inflammatory bowel disease : IBD)	105
D 舌炎	97	B たんぱく漏出性胃腸症 (protein-losing gastroenteropathy)	107
<b>2 上部消化管疾患</b>	98	C 下痢	108
A 胃食道逆流症（GERD）	98	D 便秘	108
B 食道炎	98	E 過敏性腸症候群 (irritable bowel syndrome : IBS)	108
C マロリーワイス（Mallory-Weiss）症候群	99	F 腸閉塞（イレウス）	109
D 食道がん	99	G 大腸ポリープ	110
E 胃炎	99	H ポイツ・イエガース（Peutz-Jeghers） 症候群	110
F 胃・十二指腸潰瘍	100	I クロンカイト・カナダ（Cronkhite-Canada） 症候群	110
G 胃がん	100	J 大腸がん	110
H ヘリコバクター・ピロリ（H. pylori） 感染症	101	K 大腸憩室症	111
I 噫下障害	103		
J 球麻痺と偽性球麻痺における嚥下障害	104		
K アカラシア	104		
<b>臨床栄養への入門</b> 潰瘍性大腸炎, 逆流性食道炎	佐藤史枝, 三上恵理 113		

## 第6章 肝・胆・脾疾患

宮坂京子, 船越顕博 114

<b>1 肝疾患</b>	115	<b>K NAFLD・NASH</b>	121
A 急性肝炎の概要	115	L アルコール性肝疾患	122
B A型急性肝炎	115	M ウエルニッケ（Wernicke）脳症と ウエルニッケ・コルサコフ（Wernicke- Korsakoff）症候群	123
C B型急性肝炎	116	N 肝細胞がん（肝がん）	123
D C型急性肝炎	117		
E 慢性肝炎の概要	118		
F B型慢性肝炎	118	<b>2 脾・胆道疾患</b>	123
G C型慢性肝炎	118	A 胆石症	123
H 肝硬変	118	B 胆囊炎	124
I ウイルソン（Wilson）病 (肝レンズ核変性症)	120	C 胆囊がん	125
J 脂肪肝の概要	121	D 脾炎	125
E 脂肪肝, 慢性脾炎	三上恵理, 佐藤史枝 132	E 脾がん	128

## 第7章

# 循環器系疾患

藤岡由夫 133

1 心不全	134
2 動脈硬化	137
3 虚血性心疾患	139
A 狹心症	139
B 急急性心筋梗塞	140
4 高血圧	142
A 本態性高血圧および二次性高血圧	142
心筋梗塞、心不全	鳥井隆志 154



## 心筋梗塞、心不全

鳥井隆志 154

## 第8章

# 腎・尿路系疾患

鈴木一永 155

1 臨床症候分類	156
2 急性腎炎症候群	156
A 急性糸球体腎炎	156
B 原発性 / 続発性の慢性糸球体腎炎	157
3 急速進行性腎炎症候群	157
A 原発性(一次性)急速進行性腎炎	157
B 続発性(二次性)急速進行性腎炎	157
4 慢性腎炎症候群	157
A 一次性慢性腎炎	158
B 二次性慢性腎炎	158
5 反復性または持続性血尿症候群	160
6 ネフローゼ症候群	160
A 原発性(一次性)ネフローゼ症候群	161
B 続発性(二次性)ネフローゼ症候群	163
7 腎不全	163
A 急性腎不全	163
慢性腎臓病(CKD)	増村美佐子 180



## 慢性腎臓病(CKD)

増村美佐子 180

## 第9章

## 神経・精神系疾患

福尾恵介 181

<b>1 摂食障害</b>	182	<b>4 神経変性疾患</b>	185
A 神経性食欲不振症	182	A パーキンソン病	185
B 神経性過食症	182	B 脊髄小脳変性症	186
<b>2 認知症</b>	183	C ギラン・バレー症候群	186
A アルツハイマー病	183	<b>5 精神疾患</b>	187
B 脳血管性認知症	184	A うつ	187
<b>3 アルコール依存症</b>	184	B 総合失調症	187
		<b>6 脳腫瘍</b>	188



アルツハイマー病 ..... 工藤美香, 田中弥生 191

## 第10章

## 呼吸器系疾患

藤岡由夫 192

<b>1 呼吸器系の概要</b>	193	E 肺結核症	195
<b>2 上気道感染症</b>	193	<b>3 慢性閉塞性肺疾患</b>	196
A かぜ症候群	193	4 気管支喘息	201
B インフルエンザ	193	<b>5 肺がん</b>	202
C 急性気管支炎	194		
D 肺炎	194		



慢性閉塞性肺疾患 ..... 鳥井隆志 206

## 第11章

## 血液・造血器系疾患

岡 純 207

<b>1 貧血</b>	208	<b>3 悪性リンパ腫</b>	217
A 鉄欠乏性貧血	209	4 多発性骨髓腫	217
B 巨赤芽球性貧血	210	<b>5 出血傾向をきたす疾患</b>	218
C 再生不良性貧血	211	A 特発性血小板減少性紫斑症	218
D 溶血性貧血	212	B アレルギー性紫斑症	218
E 続発性貧血	213	C 血友病	219
<b>2 白血病</b>	215	D 播種性血管内凝固症候群	219



鉄欠乏性貧血, 巨赤芽球性貧血 ..... 芦川美希, 田中弥生 222

## 第12章

# 運動器(骨格系)疾患

佐藤容子 223

① 骨粗鬆症	224	④ フレイルティ(虚弱)	230
② 骨軟化症、くる病	228	⑤ サルコペニア	231
③ 変形性関節症	229	⑥ ロコモティブシンドローム	231



### 骨粗鬆症

松崎政三 234

## 第13章

# 皮膚系疾患

川満久恵 235

① 皮膚系疾患の分類	236	③ 熱傷	236
② 創傷の治癒過程	236	④ 褥瘡	238



### 褥瘡

畠山結花 242

## 第14章

# 免疫・アレルギー系疾患

川満久恵 243

① アレルギー疾患	244	③ 膠原病	247
A 食物アレルギー	244	A 全身性エリテマトーデス	247
B アトピー性皮膚炎	244	B 関節リウマチ	248
C 莽麻疹	246	C 強皮症	249
② 後天性免疫不全症候群(AIDS)	246	D シェーグレン症候群	250



### 食物アレルギー

畠山結花 252

## 第15章

# 婦人科疾患

佐藤容子 253

① 腫瘍性疾患	254	② その他の疾患	257
A 卵巣腫瘍	254	A 子宮内膜症	257
B 子宮がん	255	B 月経障害	259
C 子宮筋腫	256	C 更年期障害	259
D 乳がん	257		

<b>③ 妊婦特有の疾患</b>	260	<b>B</b> 妊娠高血圧症候群	260
A 妊娠時における耐糖能異常	260	C 妊娠性貧血	260
<b>臨床栄養 への入門</b> <b>更年期障害</b>		松崎政三	262

## 第16章

## 加齢・疾患に伴う変化

川村 堅 263

<b>1 加齢に伴う変化</b>	264	<b>F</b> 良性腫瘍、悪性腫瘍	268
A 分子レベルの老化	264	G 発がんのメカニズム	269
B 臓器レベルの老化	264	H がん遺伝子、がん抑制遺伝子	270
<b>2 疾患に伴う変化</b>	264	I 腫瘍の増殖・浸潤・転移・播種	270
A 炎症と創傷治癒	264	<b>3 個体の死</b>	271
B 変性	266	A 植物状態(遷延性意識障害)	271
C 壊死とアポトーシス	266	B 心臓死	271
D 萎縮・肥大	267	C 脳死	272
E 化生、異形成	268	<b>◆ 索引</b>	274

## Column

分泌負荷試験と分泌抑制試験	35	多血症	215
オーダーメイド医療 (personalized medicine)	46	カルシウム代謝	226
糖尿病の重症度は連続的で、変化する	55	骨粗鬆症と骨折	227
糖尿病はコントロールする疾患	57	熱傷は創傷の1つ	236
HDLコレステロール增加薬	68	噴射水洗浄 (water jet lavage)	239
レニン-アンギオテンシン-アルドステロン系	92	アレルギー反応とは	245
サバに当たった?～アニサキスのしわざ	102	HIVとAIDS患者	246
黄疸の見分け方	115	自己免疫疾患とは	247
お酒・タバコと肺がん	128	ステロイド薬とは	247
沈黙のがん	129	リウマチとは	248
心筋のエネルギー源	135	エストロゲンと疾患	255
心臓悪液質	137	子宮頸がんワクチン	256
腎臓移植	171	月経前症候群 (PMS)	258
間質性肺炎	195	がんの治療はなぜむずかしいのだろうか	271
妊娠性貧血	214		